

# 広島市植物公園 見どころ案内

**イズモアザミ** (キク科)  
中国地方西部の固有種。ビッチュウアザミとしていたものを花の特徴をもとに独立種として認めたものです。

**展示会のご案内**

- ◇ 展示温室 (9/5~9/24) 薬用植物展
- ◇ 展示資料館 1階 植物友の会植物同好会ロビー展 (9/12~13) 私のお好きな花たちの写真展 (9/5~10/8)

**ウンカリナ・グランディ**  
**ディエリ** (ゴマ科)  
マダガスカル原産。果実には釣針のような鋭いとげがあることから、ライオン殺しの別名もあります。

**薬用植物展**  
薬用植物約200点を展示し、その効能を紹介しています。イカリソウとチョウセンアサガオの解説もあります。

**グアリアンセ・**  
**ボウリングアナ** (ラン科)  
グアテマラ、ベリーズ原産の着生ラン。秋咲きのランで、花数が多い豪華なランです。

**イエライシャン** (キョウチクトウ科)  
花よりも李香蘭(山口淑子)の名歌として認知されています。植物のイエライシャンは夏咲きの黄色い花で、歌の植物とは特徴が異なります。夜に香ります。

**ハマオモト** (ヒガンバナ科)  
アジアの広域に分布する海浜植物で、北限は年平均気温15℃の等温線と一致します(ハマオモト線)。種子は海流散布です。

**サルビアのなかま** (シソ科)  
サルビアのなかまは夏から秋にかけての定番の花壇素材です。紫系の品種を階段に並べています。

**ハマゴウ** (シソ科)  
名前のお通り砂浜に生える常緑低木。日本各地の海岸に分布しています。淡い青紫色の花が咲いています。

**ハナセンナ** (マメ科)  
ブラジル~アルゼンチン原産の常緑低木。日本には昭和初期に渡来したと言われています。別名で、アンデスの乙女とも呼ばれ、黄色い花が咲いています。

**タラノキ** (ウコギ科)  
春先に出る新芽はおいしい山菜です。花と黒色の果実が付いています。花序は円錐形で、傘を重ねたような複散形花序です。

**ヤマナシ** (バラ科)  
日本梨の野生種です。実は小さく、硬くて美味しくありません。山梨県の由来の一つでもあります。

**ジュウガツザクラ**  
**ユーパトリウム 'チョコラータ'**

**トチノキ** (ムクロジ科)  
木を見上げると実がたくさんついています。「栃の実」はアク抜きすると食べられるので、山間部では貴重なタンパク源でした。栃木の由来とも言われています(諸説あり)。街路樹に用いられ、歌謡曲のタイトルとしても有名なマロニエ(セイヨウトチノキ)も同属の植物です。

